

ダイワ日本株・バリュー 発掘ファンド・ヘッジ型 (ダイワSMA専用)

運用報告書(全体版)

第13期

(決算日 2019年4月10日)

(作成対象期間 2018年10月11日～2019年4月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式/特殊型(絶対収益追求型)		
信託期間	約9年1カ月間(2012年9月10日～2021年10月8日)		
運用方針	わが国の株式市場全体の値動きにかかわらず、安定した収益の確保をめざして運用を行いません。		
主要投資対象	ベビーファンド	イ. ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの受益証券 ロ. わが国の株価指数先物取引	
	ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。各計算期末における収益分配前の基準価額(1万口当たり)が10,000円超の場合、10,000円を超える額をめぐりに分配金額を決定します。なお、計算期末に向けて基準価額が大きく上昇した場合など基準価額の動向等によっては、実際の分配額がこれと異なる場合があります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の株式に投資し、市場平均を上回る収益の獲得を追求するとともに、株価指数先物取引の売建てを行ない、市場全体の動きの影響を限定し、安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
9 期末 (2017年 4 月10日)	10,008	440	3.7	93.6	△ 91.0	—	18,560
10 期末 (2017年10月10日)	10,009	1,510	15.1	102.3	△ 96.0	—	33,608
11 期末 (2018年 4 月10日)	10,006	160	1.6	89.2	△ 88.9	—	40,833
12 期末 (2018年10月10日)	9,675	0	△ 3.3	82.9	△ 82.1	—	40,726
13 期末 (2019年 4 月10日)	8,972	0	△ 7.3	85.6	△ 86.2	0.5	29,447

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

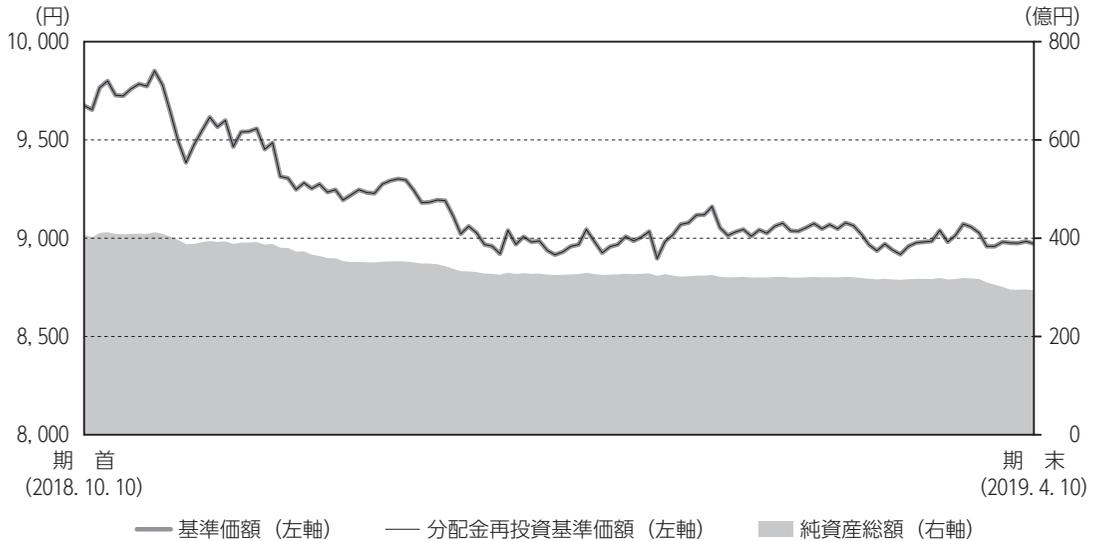
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：9,675円

期末：8,972円（分配金0円）

騰落率：△7.3%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

保有していた中小型・新興市場の多くの銘柄の騰落率がTOPIXの騰落率を下回ったため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド・ヘッジ型（ダイワSMA専用）

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %			
(期首)2018年10月10日	9,675	—	82.9	△ 82.1	—
10月末	9,546	△ 1.3	84.6	△ 84.9	0.5
11月末	9,232	△ 4.6	86.3	△ 87.0	0.6
12月末	8,969	△ 7.3	83.1	△ 83.7	0.5
2019年 1 月末	8,983	△ 7.2	85.0	△ 84.0	0.7
2 月末	9,074	△ 6.2	87.2	△ 87.3	—
3 月末	9,057	△ 6.4	83.8	△ 83.9	0.3
(期末)2019年 4 月10日	8,972	△ 7.3	85.6	△ 86.2	0.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 10. 11 ~ 2019. 4. 10）

国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の長期金利が上昇したことに対する懸念や、国内外の決算発表において一部の分野で事業環境の悪化が見られたことが嫌気され、下落して始まりました。2018年11月は、株価急落からの自律反発や米中首脳会談において米中貿易摩擦の緩和に何らかの進展が見られるとの期待により株価が上昇したものの、12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され下落しました。しかし2019年1月には、F R B議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中貿易摩擦の緩和期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中貿易摩擦などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の受益証券へ投資を行うと同時に、株価指数先物を同比率程度売建てます。

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

企業業績はコストアップを吸収しきれずに減益となるものが増加傾向にあり、貿易摩擦問題の影響の具現化や米国の政策金利引き上げによる新興国経済への悪影響などが懸念される状況です。このような環境の中、引き続き企業間の格差が拡大する傾向にあることから、アナリストとの協力のもと、より銘柄選別に注力し有望な銘柄の発掘に努めてまいります。具体的には、景気動向にかかわらず中長期での成長が期待される銘柄や業績に安定感のある銘柄などに着目してまいります。

ポートフォリオについて

(2018. 10. 11 ~ 2019. 4. 10)

■当ファンド

「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の受益証券へ投資を行うと同時に、株価指数先物を同比率程度売建てました。

■ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

企業の収益性・安全性などのファンダメンタルズやP E R (株価収益率)、P B R (株価純資産倍率)などの株価指標、株式需給やテクニカル要因等にも留意して、おおむね370~420銘柄程度を選択して投資しました。

株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。

業種構成は、バリュエーションが割安で業績が好調な銘柄などを買い付け、情報・通信業、化学、食料品、建設業などの組入比率を引き上げました。一方、業績の先行きに対する不透明感のあった銘柄や上値の重い銘柄などを売却し、サービス業、ガラス・土石製品、小売業、電気・ガス業などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、化学、サービス業、卸売業などを中心としたポートフォリオとしました。

個別銘柄では、上値の重いソニーや昭和電工などを売却しました。一方、中長期での成長が期待されたチームスピリットや業績の回復が期待された商船三井などを買い付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2018年10月11日 ～2019年4月10日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	29

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の受益証券へ投資を行うと同時に、株価指数先物を同比率程度売建てます。

■ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

先進国中央銀行の緩和スタンスへの転換、米中貿易摩擦緩和への期待、中国経済の底入れ期待、バリュエーション面での割安感などから、基本的に株価の反発傾向の継続を想定します。このような環境の中、引き続き企業間の格差が拡大する傾向にあることから、アナリストとの協力のもと、より銘柄選別に注力し有望な銘柄の発掘に努めてまいります。具体的には、業務効率化・省人化・AI（人工知能）・ロボット関連銘柄や5G（第5世代）移動通信システム、再生医療関連など今後の成長が期待される銘柄などに着目してまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 10. 11～2019. 4. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	53円	0. 576%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 174円です。
(投 信 会 社)	(36)	(0. 388)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0. 162)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	13	0. 146	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(12)	(0. 130)	
(先物・オプション)	(1)	(0. 014)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 002)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	67	0. 725	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

(1) 先物取引の種類別取引状況

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国 内	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	—	—	68,723	74,202

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド	563,744	2,900,000	1,403,148	7,300,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

項 目	当 期
	ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	175,913,795千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	37,907,539千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.64

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
区分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式先物取引	74,202	67,197	90.6	68,723	58,762	85.5
コール・ローン	411,894	—	—	—	—	—

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
区 分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	83,270	35,102	42.2	92,643	43,692	47.2
投資信託証券	1,215	427	35.2	1,019	470	46.1
コール・ローン	76,598	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合76.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

種 類	当 期
	ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド
	買 付 額
	百万円
株式	301
投資信託証券	148

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(4) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	49,539千円
うち利害関係人への支払額 (B)	11,130千円
(B) / (A)	22.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1)先物取引の銘柄別残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 TOPIX	百万円 —	百万円 25,390

(注) 単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首 □ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ日本株・バリュー 発掘マザーファンド	千口 5,876,306	千口 5,036,902	千円 25,840,822

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年4月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ダイワ日本株・バリュー発掘 マザーファンド	千円 25,840,822	% 86.5
コール・ローン等、その他	4,050,113	13.5
投資信託財産総額	29,890,936	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年4月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	29,890,936,175円
コール・ローン等	3,109,018,981
ダイワ日本株・バリュー発掘 マザーファンド (評価額)	25,840,822,994
差入委託証拠金	941,094,200
(B)負債	443,149,735
未払金	181,716,320
未払解約金	62,888,000
未払信託報酬	197,623,733
その他未払費用	921,682
(C)純資産総額 (A - B)	29,447,786,440
元本	32,823,206,150
次期繰越損益金	△ 3,375,419,710
(D)受益権総口数	32,823,206,150口
1万口当り基準価額 (C/D)	8,972円

*期首における元本額は42,096,156,065円、当作成期間中における追加設定元本額は501,721,371円、同解約元本額は9,774,671,286円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は8,972円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,375,419,710円です。

■損益の状況

当期 自 2018年10月11日 至 2019年4月10日

項 目	当 期
(A)配当等収益	△ 1,130,496円
受取利息	167,664
支払利息	△ 1,298,160
(B)有価証券売買損益	△ 4,384,609,645
売買益	762,430,746
売買損	△ 5,147,040,391
(C)先物取引等損益	2,279,609,031
取引益	3,488,502,209
取引損	△ 1,208,893,178
(D)信託報酬等	△ 198,696,723
(E)当期損益金 (A + B + C + D)	△ 2,304,827,833
(F)前期繰越損益金	△ 1,054,349,282
(G)追加信託差損益金	△ 16,242,595
(配当等相当額)	(20,511,114)
(売買損益相当額)	(△ 36,753,709)
(H)合計 (E + F + G)	△ 3,375,419,710
次期繰越損益金 (H)	△ 3,375,419,710
追加信託差損益金	△ 16,242,595
(配当等相当額)	(20,511,114)
(売買損益相当額)	(△ 36,753,709)
分配準備積立金	74,668,090
繰越損益金	△ 3,433,845,205

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	74,668,090円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	20,511,114
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	95,179,204
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	95,179,204
(h) 受益権総口数	32,823,206,150口

<補足情報>

当ファンド（ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド・ヘッジ型（ダイワSMA専用））が投資対象としている「ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド」の決算日（2018年10月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年4月10日）現在におけるダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの組入資産の内容等を10～13ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2018年10月11日から2019年4月10日まで)

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ソフトバンクグループ	141.2	1,397,775	9,899	ソフトバンクグループ	189.8	1,747,280	9,205
日本カーボン	208.8	1,111,962	5,325	東海カーボン	942.4	1,515,236	1,607
ユニ・チャーム	329.6	1,107,244	3,359	ソニー	263.8	1,454,632	5,514
東海カーボン	713.6	1,101,910	1,544	昭和電工	338.2	1,420,216	4,199
パンパシフィックHD	148	1,044,636	7,058	ユニ・チャーム	372.8	1,257,029	3,371
武田薬品	245.3	1,023,742	4,173	武田薬品	245.3	1,072,582	4,372
ALBERT	76.5	1,009,363	13,194	光通信	53.5	1,039,035	19,421
村田製作所	55.7	976,485	17,531	東海旅客鉄道	41.4	1,010,290	24,403
東海旅客鉄道	41.5	973,804	23,465	パンパシフィックHD	148	991,323	6,698
ブレインパッド	158	966,097	6,114	スシローグローバルHLDGS	150.1	972,919	6,481

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年4月10日現在におけるダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド（6,355,463千口）の内容です。

(1)国内株式

銘 柄	2019年4月10日現在		銘 柄	2019年4月10日現在		銘 柄	2019年4月10日現在		
	株 数	評 価 額		株 数	評 価 額		株 数	評 価 額	千円
	千株	千円		千株	千円		千株	千円	千円
鉱業 (0.1%)			食料品 (2.8%)			マツオカコーポレーション	13.2	46,530	
国際石油開発帝石	29.6	31,405	日東富士製粉	10.3	65,199	ルックホールディングス	122.6	197,753	
建設業 (3.5%)			カンロ	1.5	4,912	パルプ・紙 (0.5%)			
ミライト・ホールディングス	162.6	265,363	北海道コカ・コーラ	19.5	72,930	王子ホールディングス	82.6	57,572	
日本アクア	85.2	44,644	不二製油グループ	34.6	125,771	日本製紙	30.6	69,217	
安藤・間	220	154,660	エスピー食品	26.3	108,356	レンゴー	32	31,840	
シード平和	154.9	103,318	ハウス食品G本社	28.6	126,555	化学 (12.0%)			
大洋基礎工業	9.2	50,600	やまみ	28	69,692	ラサ工業	82	126,690	
佐藤渡辺	16	34,544	ニチレイ	10	25,870	クレハ	39.6	264,924	
大木建設	83.2	75,462	太陽化学	102.7	156,001	日本曹達	36.2	106,862	
住友林業	32.2	49,877	あじかん	85.4	80,276	東ソー	40	72,440	
四電工	11.6	31,215	ピックルスコーポレーション	28.8	65,145	トクヤマ	55.6	157,904	
朝日工業社	32	93,440	繊維製品 (1.0%)			大阪ソーダ	25.8	70,924	
新興ブランテック	178.1	204,102	自重堂	11.3	89,270	日本化学工業	29.5	62,422	

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

銘柄	2019年4月10日現在		銘柄	2019年4月10日現在		銘柄	2019年4月10日現在	
	株数	評価額		株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円		千株	千円
日本化学産業	40.2	44,662	DELTA-FLY PHARMA	22	55,660	日立建機	33.6	99,220
ステラケミファ	16.2	52,731	石油・石炭製品 (0.9%)			北川鉄工所	32.6	75,664
田岡化学	97.2	459,756	ニチレキ	49.6	53,915	タクミナ	82	160,556
日本触媒	11	84,150	出光興産	26.2	96,809	荏原実業	48.8	99,405
本州化学	59	73,042	JXTG ホールディングス	226	122,266	帝国電機製作所	53.6	64,105
KHネオケム	24	74,160	ゴム製品 (0.1%)			アイチ コーポレーション	44.8	32,032
タキロンシーアイ	77.7	48,873	朝日ラバー	50	38,100	三精テクノロジーズ	155.6	244,914
旭有機材	87.6	157,855	ガラス・土石製品 (2.5%)			ダイキン工業	6	78,720
リケンテクノス	158.4	77,299	神島化学	16.6	14,159	兼松エンジニアリング	34.7	39,558
積水化成製品	72.6	64,977	アジアパイルHD	112.6	69,023	キトー	106.6	188,682
ポパル興業	8.5	16,235	東海カーボン	84.4	124,152	ユニバーサルエンターテインメン	15.2	52,288
日本精化	30	37,560	日本カーボン	82.6	435,302	スター精密	41.2	71,688
ダイトーケミックス	30.3	10,362	MARUWA	17	98,430	電気機器 (8.5%)		
広栄化学工業	18	30,222	ヨータイ	82	43,050	日立	67.2	247,094
日油	42.6	162,093	鉄鋼 (0.7%)			三相電機	86.6	90,064
東邦化学	101.8	41,229	モリ工業	17	42,585	東光高岳	14.6	19,958
第一工業製薬	62.6	231,933	日本冶金工	262.6	67,225	SEMITEC	18.2	97,006
ソフト99コーポレーション	19.9	18,646	日本金属	66.8	83,566	JVCケンウッド	144	39,312
日本特殊塗料	42.2	50,049	中央可鍛	20	8,080	寺崎電気産業	62.6	59,344
ミルボン	23	120,750	メタルアート	26	33,852	コンテック	28.4	47,712
日本色材	44.5	112,807	非鉄金属 (1.5%)			日東工業	26.8	60,085
ハーバー研究所	16.6	118,690	大紀アルミニウム	182.4	125,491	エスケーエレクトロニクス	21	35,175
荒川化学工業	38.4	55,526	三井金属	42	126,630	ズーム	4.1	6,978
OATアグリオ	74.8	126,187	日本伸銅	25.7	32,125	富士通	19.8	157,093
クミアイ化学	52	42,952	昭和電線 HLDGS	66	49,962	電気興業	48.2	160,506
フマキラー	36.8	53,470	アサヒHD	66.6	137,129	アイホン	19	33,782
セメダイン	69.2	62,280	金属製品 (2.2%)			KIホールディングス	292.6	86,024
フクビ化学工業	46.7	26,945	ケー・エフ・シー	130.6	216,665	アンリツ	44.6	98,655
レック	51.6	78,844	丸順	65.7	43,887	ソニー	22.6	115,734
ムトー精工	104	62,712	トーカロ	83	77,439	TDK	10.6	101,442
ウェーブロック HLDGS	94.3	82,512	SUMCO	122	177,266	メイコー	58	113,564
ジェイ エス ビー	14	34,972	日創プロニティ	47.6	37,175	日本トリム	6	34,800
エフピコ	0.1	660	RS TECHNOLOGIES	29.4	100,695	ユニデンホールディングス	39.4	94,717
天馬	47.6	100,959	シンポ	35.4	42,763	新コスモス電機	34.5	58,167
パーカーコーポレーション	285.1	146,541	機械 (4.9%)			リーダー電子	6.2	6,373
医薬品 (2.1%)			タクマ	73.6	99,728	協立電機	48.9	119,805
協和発酵キリン	32.6	72,469	ツガミ	0.1	91	アイ・オー・データ	66	79,398
日本新薬	21	157,500	小田原エンジニアリング	3	6,327	レーザーテック	7	35,420
JCRファーマ	2.6	16,484	フリーユ	96.6	95,923	日本セラミック	11.8	36,108
そーせいグループ	67.6	110,255	テクノスマート	18	16,182	日本アンテナ	20	28,800
第一三共	7	36,666	ナプテスコ	0.1	336	日本シイエムケイ	56	41,944
ダイト	47.4	135,137	三井海洋開発	28.4	98,832	太陽誘電	126.2	308,054
ペプチドリーム	14.4	81,216	小松製作所	13	36,283	村田製作所	20.8	122,574

銘柄	2019年4月10日現在		銘柄	2019年4月10日現在		銘柄	2019年4月10日現在	
	株数	評価額		株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円		千株	千円
日本ケミコン	29	66,149	エニグモ	12	33,588	光通信	0.1	2,050
日本タンクステン	38.7	88,081	CARTA HOLDINGS	39	47,658	ファイバーゲート	17.8	58,384
輸送用機器 (0.7%)			CRI・ミドルウェア	44.2	161,551	アルファポリス	34.2	64,980
デンソー	8	37,256	豆蔵ホールディングス	137.4	148,666	セゾン情報システムズ	25.8	38,467
三井 E&SHD	76.2	91,440	GMO ペイメントゲートウェイ	18.8	154,724	ビジネス B 太田昭和	39.6	76,032
ティラド	32.2	77,827	アドバンスト・メディア	41.6	59,571	日本システムウエア	12.6	27,203
イクヨ	5.9	10,944	オウケイウェイヴ	31.8	55,459	福井コンピュータ HLDS	71.6	150,718
精密機器 (1.8%)			ギガプライズ	18.6	36,177	ミロク情報サービス	22.4	64,288
クリエートメディック	37.6	36,998	A L B E R T	8.2	113,980	ソフトバンクグループ	26.2	287,807
日機装	67.2	92,736	A i m i n g	23	8,142	卸売業 (11.0%)		
島津製作所	31.6	102,542	ダブルスタンダード	124.4	622,000	カワニシホールディングス	32.3	50,000
オリンパス	76.8	95,308	アカツキ	6.4	37,952	エフティグループ	89.8	119,523
HOYA	11	84,029	エイトレッド	40.3	48,763	フィールズ	60	47,760
エー・アンド・デイ	102	86,292	うるる	22.4	45,449	ラサ商事	11	9,174
朝日インテック	15.4	78,694	テモナ	139.6	103,024	クリエイト	50.5	38,279
その他製品 (1.4%)			プロトコーポレーション	78	158,496	ラクーンホールディングス	8	5,600
クレステック	29	40,165	インフォコム	9.6	16,800	アルコニック	70.8	91,332
ニホンフラッシュ	69.6	154,581	I P S	40.6	58,301	神戸物産	56	242,480
前田工織	11	26,213	システムサポート	87.2	125,829	ダイワボウHD	87	535,050
フジールインターナショナル	0.1	376	チームスピリット	180.6	659,190	ラクト・ジャパン	0.4	3,084
南海プライウッド	22.9	127,095	ディ・アイ・システム	6.3	11,749	オーウイル	48.7	55,615
任天堂	1.6	52,672	EDULAB	28.2	158,202	グリムス	34.8	59,960
グローブライド	13.2	41,118	シノプス	5.6	92,232	三洋貿易	69.8	141,414
電気・ガス業 (0.5%)			リックソフト	4	50,840	クリヤマホールディングス	102.4	96,665
エフオン	182.6	147,175	サーバーワークス	2.2	39,600	シップヘルスケア HD	8.8	38,896
陸運業 (2.4%)			カオナビ	25	102,000	明治電機工業	40.2	72,118
SBS ホールディングス	18.2	35,308	T D C ソフト	78.6	70,661	大木ヘルスケア HLDGS	59.7	59,222
東海旅客鉄道	0.1	2,425	ヤフー	132.8	37,051	初穂商事	21.6	73,656
西武ホールディングス	20	36,300	アルファシステムズ	4.6	12,456	メディアバル HD	7.2	18,468
ハマキョウレックス	21.2	91,902	フューチャー	68.2	128,420	セフテック	4.4	36,520
サカイ引越センター	13.2	90,024	伊藤忠テクノソリューション	20.8	53,788	萩原電気 HLDGS	43.2	132,840
丸運	188.6	53,751	アイティフォー	26.2	24,575	アズワン	21.8	191,404
丸全昭和運輸	91.6	267,105	東計電算	29.4	89,229	岡谷鋼機	3.3	30,327
センコーグループ HLDGS	132.6	118,677	構造計画研究所	52.6	134,235	シークス	4	6,892
日立物流	20	63,500	大塚商会	34.8	148,770	三井物産	153.6	269,030
海運業 (1.0%)			日本コンピュータ・ダイナ	46	46,092	三菱商事	76.2	233,705
商船三井	122.1	324,175	オリコン	46.2	27,997	第一実業	10.9	35,806
倉庫・運輸関連業 (0.2%)			J F E システムズ	70.2	179,431	阪和興業	44	141,240
キムラユニティー	59.2	65,948	ネットワンシステムズ	70.6	201,280	フルサト工業	38.4	62,323
情報・通信業 (18.2%)			アルゴグラフィックス	34.2	79,651	イワキ	54	22,140
電算システム	28.2	94,329	スターツ出版	18.2	50,050	G S I クレオス	31.4	36,612
GMOペパボ	9.5	26,039	日本ユニシス	46.6	131,225	中央自動車	10.4	17,784
パピレス	96	206,688	ビジョン	25.2	128,268	ソマール	30.7	59,435

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

銘柄	2019年4月10日現在	
	株数	評価額
	千株	千円
テクノアソシエ	8.7	9,230
PALTAAC	8.4	51,828
CBグループマネジメント	18.7	45,254
UEX	83.6	51,748
JKホールディングス	115	67,275
日本電計	100.6	151,704
東テック	25	54,850
アイ・テック	23.4	42,705
小売業 (4.4%)		
コメ兵	63.8	78,474
ハニーズホールディングス	104.2	108,263
アプライド	52.8	82,684
マーケットエンタープライズ	21.2	25,100
ヨシックス	18.6	59,985
あさひ	70.6	93,968
コスモス薬品	1.4	25,424
丸千代山岡家	19	29,811
ウィルプラス HLDGS	197.2	180,832
スタジオアタオ	15.1	32,691
スシローグローバル HLDGS	8.4	61,656
ハウス ローゼ	10	16,940
コジマ	336.6	191,525
ワークマン	13.8	72,588
ハンズマン	24.4	31,598
ブティックス	27	97,875
マミーマート	22.6	36,928
松屋フーズ HLDGS	23.8	85,442
ジョリーバスタ	36.8	72,569
銀行業 (0.2%)		
三井住友フィナンシャル G	19.2	75,936
証券、商品先物取引業 (0.2%)		
ジャパンインベストメント A	22.6	62,692
保険業 (0.9%)		
アイペット損害保険	53.6	207,700
アイリックコーポレーション	54.4	83,449
不動産業 (2.6%)		
ビーロット	42.8	69,164
ハウズドゥ	52.6	74,902
ケイアイスター不動産	189.4	318,381
ジェイ・エス・ビー	11.6	43,152
アズーム	0.4	1,922
ヨシコン	48.2	50,851
東京建物	20	26,440

銘柄	2019年4月10日現在	
	株数	評価額
	千株	千円
住友不動産	0.1	422
日本エスコン	150.6	115,209
カチタス	25.8	90,687
青山財産ネットワークス	24.6	37,121
サービス業 (11.2%)		
タケエイ	95.6	75,332
シイエム・シイ	19	39,463
ディップ	41.2	80,587
共同ピーアール	34	65,484
プラップジャパン	32.5	54,762
ジャパンベストレスキュー S	92.4	148,856
ヒビノ	4.2	10,886
エスプール	10.4	28,340
翻訳センター	69.2	170,301
バリューコマース	85.2	189,058
オリエンタルコンサルタンツ HD	83.2	164,403
レグス	98.4	116,112
アミューズ	29.6	70,211
ティクアンドギヴニーズ	86	116,960
ネクシィーズグループ	22.2	54,101
ブロードメディア	1	75
エイジス	6	21,000
早稲田アカデミー	37.4	25,656
京進	57.8	63,406
楽天	142.6	160,282
エフアンドエム	13.2	14,216
エクストリーム	0.1	255
アイ・アールジャパン HD	18	32,148
ジェイエスエス	38.4	24,307
バリューHR	2.1	5,718
シンメンテホールディングス	46.4	105,513
メドピア	21.6	51,343
ロゼッタ	67	215,070
富士ソフトサービスビュー	100	37,700
グローバルキッズ COMP	30	31,230
アトラエ	0.1	313
ペイカレントコンサルティング	14	46,200
MS-Japan	30	49,560
ジャパンエレベーター SHD	43.6	89,380
インターネットインフィニティ	102.6	97,162
MS&CONSULTING	32	35,360
ミダック	7.2	18,288
コンヴァノ	59	46,787

銘柄	2019年4月10日現在	
	株数	評価額
	千株	千円
マネジメントソリューションズ	48.2	97,894
共栄セキュリティサービス	2.5	6,200
コプロ・ホールディングス	7.2	14,551
ギークス	8	37,080
日本ホスピス HLDGS	8.9	19,588
フレアス	9.5	28,975
エードット	2.1	5,216
リログループ	29.8	90,890
エイチ・アイ・エス	15.2	60,040
セレスポ	44.2	59,891
燦ホールディングス	63	153,468
三協フロンテア	21.5	75,250
西尾レントオール	17	53,720
ユニマット リタイアメント	159.3	289,766
	千株	千円
合計	株数、金額	18,133.5 31,792,348
	銘柄数<比率>	370銘柄 <97.5%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内投資信託証券

銘柄	2019年4月10日現在	
	口数	評価額
	千口	千円
インヴァンシブル投資法人	3.8	202,540
合計	口数、金額	3.8 202,540
	銘柄数<比率>	1銘柄 <0.6%>

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド 運用報告書 第7期 (決算日 2018年10月10日)

(作成対象期間 2017年10月11日～2018年10月10日)

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式 (上場予定を含みます。)
株式組入制限	無制限

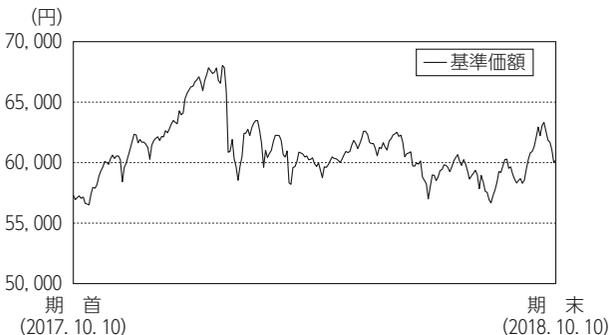
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		TOPIX		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
(期首)2017年10月10日	57,293	—	1,695.14	—	99.5	—	—
10月末	59,612	4.0	1,765.96	4.2	98.5	—	—
11月末	61,680	7.7	1,792.08	5.7	99.5	—	—
12月末	64,103	11.9	1,817.56	7.2	99.6	—	—
2018年1月末	66,562	16.2	1,836.71	8.4	99.8	—	—
2月末	63,469	10.8	1,768.24	4.3	99.7	—	—
3月末	60,866	6.2	1,716.30	1.2	97.3	—	—
4月末	60,189	5.1	1,777.23	4.8	98.5	—	—
5月末	61,251	6.9	1,747.45	3.1	98.6	—	—
6月末	60,137	5.0	1,730.89	2.1	96.8	—	1.3
7月末	59,768	4.3	1,753.29	3.4	98.3	—	0.7
8月末	60,288	5.2	1,735.35	2.4	98.5	—	0.3
9月末	63,056	10.1	1,817.25	7.2	99.0	—	—
(期末)2018年10月10日	60,222	5.1	1,763.86	4.1	95.4	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：57,293円 期末：60,222円 騰落率：5.1%

【基準価額の主な変動要因】

わが国の株式に投資した結果、国内株式市況の上昇を反映し基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ベンチマークとの差異について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、当作成期首より、堅調な国内企業業績や2017年10月に行なわれた衆議院議員選挙で連立与党が勝利したことなどをを受けて上昇しました。その後も、米国税制改革法案の議会審議の進

展および同法の成立が好感され、株価は上昇しました。しかし、2018年2月に米国長期金利が急上昇したこと、また3月に米国が新たな関税を課す方針を示し貿易摩擦激化への懸念が高まったことなどにより、株価は下落しました。4月以降は、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があったことや、通商問題でも一部で妥協を探る動きなどがあり、株価は横ばい圏で推移しました。9月半ばからは、米中貿易摩擦でいったん悪材料出尽くしとの見方が広がったことや為替市場で円安米ドル高が進行したことなどが評価され、株価は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

先進国の金融政策や米国トランプ政権の政権運営、朝鮮半島情勢など不透明感が強い状況となっておりますが、景気はおおむね堅調に推移しています。このような環境の中、引き続き企業間の格差が拡大する傾向にあることから、今後の業績動向や中長期的な成長性、株式需給動向などを勘案し、有望な銘柄の発掘に努めてまいります。具体的には、省人化・ロボット・人材関連、電気自動車・自動運転関連の銘柄や、独自の製品・サービス等により中長期での成長が期待される銘柄などです。

◆ポートフォリオについて

企業の収益性・安全性などのファンダメンタルズやP/E R（株価収益率）、P/B R（株価純資産倍率）などの株価指標、株式需給やテクニカル要因等にも留意して、おおむね390～490銘柄程度を選択して投資しました。

株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。

業種構成は、バリュエーションが割安で業績が好調な銘柄などを買い付け、情報・通信業、サービス業、小売業、ガラス・土石製品などの組入比率を引き上げました。一方、業績の先行きに対する不透明感のあった銘柄や上値の重い銘柄などを売却し、機械、電気機器、輸送用機器、化学などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、サービス業、卸売業、化学などを中心としたポートフォリオとしました。

個別銘柄では、上値の重いアルバックやウィルグループなどを売却しました。一方、バリュエーションが割安で業績が好調なソニーや中長期での成長が期待されたソフトバンクグループなどを買い付けました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

組み入れを行っていた中小型銘柄の一部が大幅に下落したことがマイナス要因となりました。特に、ASTI、サンワテクノスなどの中小型銘柄の株価が大幅に下落したことがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

企業業績はコストアップを吸収しきれずに減益となるものが増加傾向にあり、貿易摩擦問題の影響の具現化や米国の政策金利引き上げによる新興国経済への悪影響などが懸念される状況です。このような環境の中、引き続き企業間の格差が拡大する傾向にあることから、アナリストとの協力のもと、より銘柄選別に注力し有望な銘柄の発掘に努めてまいります。具体的には、景気動向にかかわらず中長期での成長が期待される銘柄や業績に安定感のある銘柄などに着目してまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション) (投資信託証券)	169円 (168) (0) (1)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	169

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2017年10月11日から2018年10月10日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
国内	千株 96,904 (△ 85.93)	千円 219,036,711 (—)	千株 107,776.07	千円 226,414,360

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2017年10月11日から2018年10月10日まで)

銘 柄	当 付			銘 柄	期 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
資生堂	千株 457.2	千円 2,942,353	円 6,435	資生堂	千株 457.2	千円 3,037,583	円 6,643
ファーストリテイリング	60.6	2,873,287	47,413	ファーストリテイリング	63.6	2,987,985	46,980
東海カーボン	1,782.2	2,859,334	1,604	コスモエネルギー HLDGS	761	2,846,313	3,740
三井住友フィナンシャル G	579.6	2,756,619	4,756	第一生命 HLDGS	1,319.4	2,814,590	2,133
第一生命 HLDGS	1,235.8	2,744,191	2,220	三菱 UFJ フィナンシャル G	3,490	2,650,253	759
コスモエネルギー HLDGS	735	2,740,864	3,729	東海カーボン	1,469	2,511,716	1,709
小松製作所	650.1	2,426,233	3,732	三井住友フィナンシャル G	533.8	2,469,710	4,626
ソニー	411.3	2,264,564	5,505	小松製作所	650.1	2,373,742	3,651
三菱 UFJ フィナンシャル G	2,858	2,236,206	782	オリエンタルランド	207.9	2,175,184	10,462
昭和電工	453.1	2,149,114	4,743	ファンケル	495.7	2,168,985	4,375

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2017年10月11日から2018年10月10日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内	千口 30.873	千円 2,160,359	千口 (30.873)	千円 (2,148,797)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2017年10月11日から2018年10月10日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内 株式先物取引	百万円 173	百万円 171	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

■組入資産明細表

国内株式

(上場株式)

銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末	
	株数	株数	株数	評価額		株数	株数	株数	評価額		株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円			千株	千株	千円			千株	千株	千円	
水産・農林業 (一)					あじかん	—	87	135,285		東洋インキSCホールディングス	88	—	—	
極洋	19.7	—	—		ピククルスコーポレーション	4.2	—	—		T & K T O K A	14.4	—	—	
日本水産	326	—	—		繊維製品 (0.7%)					日本色材	14.3	21.5	117,390	
マルハニチロ	88	—	—		帝人	18.8	2	4,266		ハーバー研究所	30	19.4	168,586	
アークシーズ	15.4	—	—		サカイ オーベックス	20.3	43.2	98,712		エスディーエスバイオテック	17.8	—	—	
ホクリョウ	42.6	—	—		自重堂	10	8.8	73,568		コニシ	—	20	34,740	
鉱業 (0.0%)					マツオカコーポレーション	—	22.6	74,015		上村工業	—	4.9	35,770	
住石ホールディングス	300	—	—		ルックホールディングス	690	79	98,750		小林製菓	—	0.1	772	
日鉄鉱業	22.4	—	—		パルプ・紙 (1.0%)					綜研化学	86	—	—	
三井松島 HLDGS	—	6	11,634		王子ホールディングス	—	240	199,440		J C U	99.6	37.7	100,885	
建設業 (2.7%)					ハビックス	48.4	—	—		東洋ドライルーブ	9.6	—	—	
ミライト・ホールディングス	—	146.6	274,435		レンゴー	—	282.6	282,600		O A T アグリオ	51.3	67.5	224,437	
東急建設	313.6	—	—		化学 (9.9%)					デクセリアルズ	60	—	—	
コムシスホールディングス	—	28	92,260		旭化成	38	50.6	81,491		寺岡製作所	83.4	—	—	
シード平和	22.8	152.7	135,903		昭和電工	—	118.2	677,286		セメダイン	—	31.9	29,060	
太平洋基礎工業	49	8.6	55,040		住友化学	156	—	—		フクビ化学工業	—	19.8	14,216	
大本組	12	—	—		ラサ工業	3.6	119.7	257,833		レック	—	52.4	133,882	
飛鳥建設	—	85.6	156,733		テイカ	112	—	—		ムトー精工	188	—	—	
佐藤渡辺	16.6	16	32,000		大阪ソーダ	—	39.6	112,543		ウェーブロック HLDGS	154.6	—	—	
大木建設	71.5	150	181,800		関東電化	—	166.2	192,459		パルカー	56.1	—	—	
三井住友建設	276	—	—		第一稀元素化学工	139	—	—		ユニ・チャーム	—	43.2	146,923	
前田建設	92	—	—		太陽日酸	—	20.8	36,920		パーカーコーポレーション	466	333	197,469	
イチケン	200.4	—	—		日本化学工業	—	52.6	183,048		医薬品 (2.0%)				
富士ビー・エス	37.6	—	—		日本化学産業	—	38.6	52,187		アステラス製薬	—	172.6	334,153	
ピーエス三菱	456	—	—		ステラケミファ	42	3.2	12,544		塩野義製薬	—	31.6	233,144	
新日本建設	—	30	34,590		保土谷化学	29	—	—		あすか製薬	—	28	43,092	
東洋建設	380	—	—		田岡化学	51	101.6	499,872		中外製薬	—	7.6	52,668	
五洋建設	136	26.2	19,440		日本触媒	—	30.4	255,968		栄研化学	26.2	—	—	
ライト工業	—	28.2	43,569		本州化学	60.8	32.6	36,903		東和薬品	—	6.2	54,002	
四電工	24.8	29.9	82,643		大白精化	56.2	—	—		第一三共	1.6	48.6	230,704	
住友電設	52.6	—	—		日本ビグメント	56.4	—	—		ミズホメディアー	—	15	43,935	
協和エクスジオ	120	—	—		三菱瓦斯化学	—	50	111,300		石油・石炭製品 (1.3%)				
新日本空調	47.8	—	—		三井化学	32.6	—	—		ユシロ化学	13.2	—	—	
N D S	8.2	—	—		大阪有機化学	195	—	—		出光興産	—	40.2	250,446	
九電工	13	—	—		三菱ケミカル HLDGS	422.2	48.4	49,658		JXTG ホールディングス	—	179.6	154,078	
ヤマト	94	—	—		K H ネオケム	40.6	—	—		コスモエネルギー HLDGS	76	50	242,000	
三晃金属	10.6	—	—		宇部興産	26.2	—	—		ゴム製品 (0.3%)				
朝日工業社	46.3	40.5	135,877		タキオンシーアイ	72	—	—		東洋ゴム	144.6	—	—	
フィール・カンパニー	27	—	—		旭有機材	35.2	118.2	304,719		西川ゴム工業	32	—	—	
新興プランテック	—	56.2	60,808		リケンテクノス	—	42	23,898		朝日ラバー	52.6	68.9	73,171	
食料品 (1.8%)					大倉工業	128	—	—		ニチリン	64	37.2	96,794	
中部飼料	—	58.4	89,060		タイガース ポリマー	69	—	—		相模ゴム	95	—	—	
フィード・ワン	190	116.2	23,588		サンエー化研	148.4	—	—		ガラス・土石製品 (5.0%)				
ブルボン	1.4	—	—		ウルトラファブリックス HD	78	—	—		神島化学	93.4	—	—	
カンロ	0.4	15.5	75,950		タカギセイコー	26.8	—	—		テクノクオーツ	—	1.2	11,244	
モロゾフ	6.2	—	—		ポパール興業	—	10.1	18,331		オハラ	—	42.6	124,221	
プリマハム	338	—	—		日本精化	—	30.8	39,547		ノザフ	213.8	—	—	
林兼産業	136.4	55.3	38,931		松本油脂製薬	—	1.5	16,710		ジオスター	80	—	—	
滝沢ハム	1.8	—	—		ダイトケミックス	38	38.8	19,671		アジアパイル HD	—	182	123,578	
柿安本店	—	20.5	50,635		広栄化学工業	87.8	5.7	11,172		ゼニス羽田 HOLD	568	—	—	
キリンHD	—	44	124,740		東邦化学	102	139	78,952		東海カーボン	—	313.2	660,852	
北海道コカ・コーラ	75	19.2	73,248		第一工業製薬	242	66.2	227,066		日本カーボン	—	45.6	351,576	
かどや製油	11.9	—	—		ソフト99コーポレーション	5.8	20.8	22,380		S E C カーボン	—	13.9	262,293	
エスピー食品	2.2	10.5	93,345		大日本塗料	96.2	—	—		東洋炭素	26	5.6	18,228	
太陽化学	32	101.6	175,564		日本特殊塗料	208.6	132.6	336,141		M A R U W A	25.4	—	—	

銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末	
	株数	千株	株数	千株		株数	千株	株数	千株		株数	千株	株数	千株
品川リフラクトリーズ	8.3	—	59	294,410	岡本工作	60	69.2	262,268	MC J	140.6	—	—	—	—
黒崎播磨	40.8	18.2	152,152	—	F U J I	6	—	—	ダイヤモンドエレクトリックHD	—	61.2	69,706	—	—
美濃産業	32	45.3	38,233	—	ソディック	320	—	—	富士通	62	—	—	—	—
ヨータイ	—	—	337	292,179	ディスコ	11.7	—	—	アルバック	134	—	—	—	—
インソライト	302.6	—	—	—	高松機械工業	—	15.2	16,203	ホーチキ	126.9	—	—	—	—
東京窯業	—	262	123,926	—	日進工具	90	—	—	K Iホールディングス	—	260.6	107,367	—	—
ニッカトー	38.4	—	—	—	和井田製作所	—	17.2	31,751	アンリツ	—	137.6	246,166	—	—
MIPOX	36	—	—	—	太陽工業	8.8	—	—	ソニー	14	179.6	1,179,792	—	—
ニチアス	42	—	—	—	パンチ工業	219.6	—	—	T D K	—	14.2	159,608	—	—
鉄鋼 (1.0%)					中村超硬	37.4	—	—	タムラ製作所	0.4	—	—	—	—
北越メタル	44.1	—	—	—	東洋機械金属	150	—	—	s a n t e c	7.8	—	—	—	—
東洋鋼板	256	—	—	—	ヒラノテックシード	31	—	—	鈴木	20.2	—	—	—	—
モリ工業	86.4	16.8	47,224	—	テクノスマート	191.8	—	—	メイコー	—	82	248,460	—	—
東北特殊鋼	98.9	—	—	—	妙徳	62	11.6	25,879	ヨコオ	52.6	—	—	—	—
日本金属	124.7	83	132,136	—	タツモ	68	—	—	ホシデン	212	—	—	—	—
新報国製鉄	25	—	—	—	レオン自動機	5.5	—	—	ユニデンホールディングス	290	56.6	151,857	—	—
中央公鍛	111.6	61.1	30,366	—	ホソカワミクロン	36.4	8.6	50,740	スミダコーポレーション	30	—	—	—	—
川金ホールディングス	227	310.9	171,927	—	前田製作所	192	—	—	リオン	26	11.8	29,712	—	—
メタルアート	106	26	43,082	—	静甲	2.3	62.1	41,110	新コスモス電機	34	34	58,480	—	—
日本精線	79.8	13.4	54,136	—	カワタ	—	52.6	116,561	本多通信工業	13.2	—	—	—	—
パウダーテック	13.2	—	—	—	オカダアイオン	150	60.2	104,146	アオイ電子	25.7	—	—	—	—
非鉄金属 (0.9%)					アビックヤマダ	72	—	—	京写	46	—	—	—	—
大紀アルミニウム	390	276	201,756	—	住友重機械	33.6	—	—	新電元工業	4	—	—	—	—
三井金属	12.6	—	—	—	日立建機	—	29.2	107,602	東亜ディーケーケー	—	5	6,500	—	—
日本精鉱	60.6	—	—	—	北川鉄工所	77.1	53.2	155,663	キーエンス	7.1	1.3	79,235	—	—
日本伸銅	86.1	33.6	54,465	—	タクミナ	73	45.9	77,662	協立電機	52.9	50.1	125,250	—	—
C K サンエツ	42.6	—	—	—	荏原実業	2.2	107.9	226,697	キョウデン	—	402.2	242,526	—	—
古河電工	9	—	—	—	明治機械	132.6	—	—	ダイヤモンド電機	24.6	—	—	—	—
東京特殊電線	66.6	36.1	75,340	—	テセック	—	40.4	64,034	A S T I	91.6	18.2	42,169	—	—
平河ヒューテック	72.6	52.6	90,366	—	キクカウエンタープライズ	—	3.6	16,200	原田工業	231	—	—	—	—
金属製品 (2.0%)					三精テクノロジーズ	—	187.8	298,414	新日本無線	156	—	—	—	—
ケー・エフ・シー	179	138.4	305,864	—	北越工業	—	94.8	118,879	アイ・オー・データ	8.8	139	191,681	—	—
丸順	39.1	64.7	57,453	—	ダイキン工業	—	17.4	253,866	ヘリオステックノH	244	—	—	—	—
宮城エンジニアリングG	79.9	70	197,680	—	大同工業	52.6	—	—	エノモト	244.8	100.5	112,861	—	—
アルファCO	85	6.7	9,715	—	油研工業	7.8	39	85,956	芝浦電子	22	—	—	—	—
サンコーテックノ	3.3	0.8	950	—	兼松エンジニアリング	44.2	35.4	44,250	ユーシン	75.7	—	—	—	—
日創プロニティ	—	47.6	47,171	—	鈴木器工	12.6	—	—	日本ケミコン	20.2	76.8	208,972	—	—
シンボ	—	17.2	24,389	—	C K D	48	—	—	日本タングステン	—	33	88,308	—	—
横河ブリッジHLDGS	43.6	—	—	—	キトー	74	41	79,909	市光工業	38	—	—	—	—
駒井ハルテック	26.4	54.2	126,448	—	福島工業	—	0.6	3,336	SCREENホールディングス	1.2	4	24,720	—	—
川岸工業	87	—	—	—	竹内製作所	48.1	—	—	東京エレクトロン	5.9	—	—	—	—
アルインコ	86	—	—	—	アマノ	24.4	—	—	輸送用機器 (0.3%)					
中西製作所	121.4	—	—	—	J U K I	—	52.6	70,010	ユニプレス	81.2	—	—	—	—
日東精工	16	—	—	—	日本ピストンリング	59.2	9.2	20,479	ダイハツディーゼル	5.1	—	—	—	—
フジマック	20	—	—	—	T H K	68	—	—	東海理化電機	—	0.1	232	—	—
共和工業所	87	2.2	12,738	—	日本ピラー工業	212.6	—	—	トヨタ自動車	66.8	—	—	—	—
東プレ	3.6	—	—	—	電気機器 (8.0%)				エフテック	35.2	—	—	—	—
マルゼン	21	—	—	—	日清紡ホールディングス	96	—	—	田中精密工業	2.8	—	—	—	—
サンコール	—	49.2	39,015	—	日立	234	—	—	ティラド	26.6	—	—	—	—
オーネックス	—	2.6	3,463	—	三菱電機	86	—	—	フタバ産業	146	—	—	—	—
エイチワン	14.9	—	—	—	山洋電気	1.8	—	—	プレス工業	91.3	—	—	—	—
ファインシンター	1.4	—	—	—	デンヨー	—	77.7	140,870	ミクニ	332.6	204.4	145,532	—	—
イハラサイエンス	82.1	65.2	135,094	—	三相電機	129	102.9	142,928	ケーヒン	26	—	—	—	—
立川ブラインド	70	—	—	—	日本電産	15.4	—	—	スズキ	55	—	—	—	—
機械 (5.0%)					ヤーマン	—	55.6	121,819	安永	1	—	—	—	—
日本製鋼所	53.6	—	—	—	寺崎電気産業	76	57.5	64,400	ヤマハ発動機	29.6	—	—	—	—
ツガミ	—	46	47,288	—	ミマキエンジニアリング	44.2	72.2	86,495	イクヨ	—	1.6	3,272	—	—
オークマ	—	8.6	51,944	—	コンテック	24.8	—	—	ショウワ	30.6	—	—	—	—
アイダエンジニア	130.6	—	—	—	I D E C	148	—	—	八千代工業	25.2	—	—	—	—
滝澤鉄工所	—	44.2	74,874	—	シーシーエス	18.2	—	—	I T テクノロジーHD	399	—	—	—	—

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末	
	株数	千株	株数	千株		株数	千株	株数	千株		株数	千株	株数	千株
ジャムコ	—	—	6	18,570	メディアドゥ HLDGS	0.4	—	—	—	双日	—	228	—	—
精密機器 (2.3%)					ホットリンク	—	—	12.6	9,538	ラサ商事	—	—	71.8	71,225
クリエートメディック	—	37.2	—	45,384	CRI・ミドルウェア	—	—	6.5	19,207	クリエイト	—	—	32.4	27,475
島津製作所	—	82.6	—	273,819	ペリサープ	—	—	5.8	27,695	アルコニック	302.6	—	9.8	14,592
ジーエルサイエンス	—	17.6	—	29,796	ソフトウェア・サービス	—	—	22.4	205,856	神戸物産	—	51	20.2	128,674
長野計器	—	108.2	—	115,990	テクマトリックス	—	—	5.2	11,783	ダイワボウHD	—	16.6	105.5	757,490
ナカニシ	—	92.4	—	224,070	GMOベイクメットゲートウェイ	—	—	28	184,520	シンデン・ハイテックス	—	45.8	—	—
東京計器	6.4	—	—	—	アドバンスト・メディア	—	—	12.8	25,894	マクニカ・富士エレHLDGS	—	—	8	15,368
愛知時計	13.8	—	31.3	139,754	ウィンクス	65.4	—	—	—	ラクト・ジャパン	—	68.6	—	—
インターアクション	—	32.2	—	53,484	GMOクラウド	—	—	1	3,810	オーウイル	—	—	54.2	79,186
理研計器	4	—	—	—	ドリコム	—	—	1	—	UKCホールディングス	—	82.2	—	—
HOYA	—	7.2	—	47,116	エヌ・デーソフトウェア	50.6	21.8	29,190	—	TOKAIホールディングス	—	—	48.6	52,439
シード	33.2	—	—	—	U L Sグループ	—	—	28	70,644	三洋貿易	101.7	—	97	194,582
ノーリツ鋼機	185.2	—	—	—	MINORIソリューションズ	—	—	15.2	21,371	ビューティガレージ	—	—	32	71,904
イー・アンド・デイ	—	146.2	—	135,966	アパント	129.9	34.6	55,014	—	東京日産コンピュータS	—	26.6	—	—
朝日インテック	—	5	—	26,200	ラック	—	—	46.6	97,254	クロスプラス	—	47.5	—	—
ニプロ	—	28	—	43,288	ダブルスタンダード	98.1	185.9	1,059,630	—	ミタチ産業	—	117.7	—	—
その他製品 (1.9%)					アカツキ	—	5	—	—	クリヤマホールディングス	—	47.4	56.2	110,376
MTG	—	16.2	—	99,468	セグエグループ	—	—	16.4	28,437	シップヘルスケアHD	—	—	1.6	6,864
クレステック	—	32.8	—	50,774	エイトレッド	—	—	51.2	66,867	内外テック	—	26.8	—	—
トランザクシオン	130.3	—	—	—	AOI TYO HOLDINGS	124	—	—	—	明治電機工業	—	34.6	75.6	150,141
フルヤ金属	6.6	0.1	—	645	デモナ	—	—	305	309,880	大木ヘルスケアHLDGS	—	—	64.2	119,476
パンダインコムHLDGS	40	85.4	—	349,286	PKSHA TECHNOLOGY	—	1.2	—	—	アセンテック	—	—	23.8	83,300
アイフィスジャパン	118	92.2	—	71,362	すららネット	—	—	0.1	590	小野建	150.4	—	21.2	36,464
タカラトミー	106	72	—	85,824	プロトコーポレーション	—	28.4	—	—	南陽	—	58.6	41.4	117,576
南海プライウッド	7.4	18.2	—	111,566	ソースネクスト	—	—	176.2	215,140	初穂商事	—	—	24.1	93,146
N I S S H A	3	—	—	—	インフォコム	82	34.6	133,902	—	ナ・デックス	—	9.8	—	—
河合楽器	—	26	—	122,980	I P S	—	—	20.6	192,610	コンドーテック	—	41	—	—
ビジョン	—	2	—	12,200	アクリート	—	—	0.1	150	セフテック	—	3.7	4.6	38,640
任天堂	8.8	—	—	—	システムサポート	—	—	13.8	45,057	萩原電気HLDGS	—	37	64	201,920
ミロク	175	—	—	—	クレスコ	—	96	—	—	アズワン	—	6	0.5	4,220
グローブライド	—	18	—	53,370	オービック	—	—	14.6	155,344	岡谷鋼機	—	—	3.3	33,330
電気・ガス業 (1.2%)					ジャストシステム	24.6	—	—	—	日本ライフライン	—	—	87.8	198,779
北陸電力	—	272.6	—	317,306	T D Cソフト	—	91.6	112,118	—	ダイトロン	134.6	—	49.6	104,209
エフオン	118	220.6	—	283,912	フューチャー	—	28	48,356	—	白銅	113.4	—	15.4	29,059
陸運業 (1.8%)					伊藤忠テクノソリューションズ	4.8	—	—	—	伊藤忠	—	68	16.2	36,409
SBSホールディングス	—	81	—	124,173	ソフトブレイン	—	—	112.6	56,975	三井物産	—	—	174.6	364,739
ハマキョウレックス	30	26.2	—	107,289	電通国際情報S	—	64.6	257,754	—	日立ハイテクノロジーズ	—	26.6	—	—
サカイ引越センター	—	24	—	147,840	東映アニメーション	—	7.8	—	—	カメイ	—	87.4	—	—
遠州トラック	32.8	—	—	—	J F Eシステムズ	52.2	60.4	140,128	—	スターゼン	—	72.3	—	—
丸連	110.3	213.8	—	73,333	WOWOW	29	—	—	—	丸藤シートパイル	—	13.9	—	—
丸全昭和運輸	—	92.6	—	284,745	ネットワークシステムズ	—	7.2	17,611	—	山善	—	—	68	92,752
センコーグループHLDGS	36.2	182.6	—	165,618	アルゴグラフィックス	—	26.2	135,978	—	住友商事	—	64	—	—
エスライン	—	2.9	—	3,735	スターツ出版	—	4.9	8.2	20,270	三菱商事	—	—	116.2	419,249
海運業 (0.2%)					ビジョン	—	0.1	58.2	276,741	神鋼商事	—	81	—	—
飯野海運	—	172	—	97,524	クロップス	—	69	—	—	ナラサキ産業	—	28	—	—
空運業 (一)					光通信	—	18.6	393,018	—	岩谷産業	—	—	47.6	190,638
ANAホールディングス	20	—	—	—	アルファポリス	—	48	96,624	—	極東貿易	—	72	—	—
倉庫・運輸関連業 (0.3%)					ゼンリン	—	60	207,000	—	G S Iクレオス	—	—	42.6	62,664
日新	40.4	25.8	—	65,919	N T Tデータ	—	166	256,470	—	中央自動車	—	62	—	—
宇徳	68.2	—	—	—	ビジネスB太田昭和	—	32.9	75,176	—	サンワテクノス	192.7	—	162.6	218,209
キムラユニティ	—	67.7	—	80,969	D T S	—	35.6	157,886	—	ソマール	—	—	29.8	85,317
キユーソー流通システム	47.6	—	—	—	スクウェア・エニックス・HD	44.6	—	—	—	加賀電子	—	8	—	—
情報・通信業 (14.3%)					シーイーシー	—	91.2	227,817	—	立花エレテック	—	—	26.4	48,444
夢の街創造委員会	8	—	—	—	ソフトバンクグループ	—	74.8	757,350	—	テクノアソシエ	31.6	—	39.4	47,555
T I S	—	82.6	—	441,084	卸売業 (10.7%)					西本 WISMETTAC HD	—	—	4	21,120
GMOペパボ	—	26.8	—	127,836	カワニシホールディングス	—	6.2	31.4	50,240	S O U	—	—	31	220,100
パピレレス	—	92	—	263,396	プラマテルズ	—	26.2	—	—	ヤマタネ	—	72.2	—	—
K L a b	8	—	—	—	J A L U X	—	53.6	—	—	CBグループマネジメント	—	19.2	18.7	74,706
ネクソン	19.8	—	—	—	エフティグループ	—	85.9	135,636	—	U E X	—	270	—	—

銘柄	期首		当期末	
	株数	株数	評価額	評価額
	千株	千株	千円	千円
JKホールディングス	132.6	166.8	133,106	—
日本電計	91.8	131.2	223,433	—
パイテックホールディングス	34	—	—	—
東テック	—	7.9	24,490	—
ミスミグループ本社	9	—	—	—
アイ・テック	—	29.4	41,895	—
ジェコス	97.1	48.2	57,406	—
小売業 (5.6%)				
グオホールディングス	138.6	—	—	—
アイケイ	9	36	54,936	—
パルグループHLDGS	21.4	—	—	—
ワッツ	2.6	—	—	—
アブライド	54.6	52.8	81,153	—
ハブ	5.4	—	—	—
クオールホールディングス	31	—	—	—
ペッパーフードサービス	48	—	—	—
スーパーバリュー	8.6	—	—	—
Hamee	30	—	—	—
ハピネス・アンド・ディ	13.4	—	—	—
ヨシックス	29.6	—	—	—
BEENOS	—	27	50,490	—
日本調剤	6	—	—	—
コスモス薬品	—	2.4	59,688	—
薬王堂	24	48.2	190,390	—
ウイルプラス HLDGS	130.2	224	212,352	—
スシローグローバルHLDGS	—	92.6	544,488	—
メディカルシステムネットワーク	22.5	—	—	—
ハウス ローゼ	—	69	127,995	—
コジマ	—	16	8,400	—
コーナン商事	—	30.8	85,901	—
エコス	—	59.6	111,928	—
ハンズマン	11	17.6	21,912	—
ブティックス	—	37.6	150,776	—
マミーマート	27.5	32	80,320	—
元気寿司	—	86.5	543,220	—
ケーユーホールディングス	—	25.2	24,192	—
ベリテ	134	187.1	79,330	—
王将フードサービス	—	14.8	112,332	—
ショクブン	—	9.6	2,784	—
ファーストリテイリング	6.2	3.2	191,360	—
銀行業 (0.9%)				
三菱UFJフィナンシャルG	638	6	4,365	—
りそなホールディングス	—	317	205,606	—
三井住友フィナンシャルG	—	45.8	214,756	—
千葉興業銀行	—	51	25,398	—
証券・商品先物取引業 (0.8%)				
OAKキャピタル	796	—	—	—
ジャパンインベストメントA	—	15.1	61,230	—
SBIホールディングス	—	96	324,960	—
保険業 (1.2%)				
アイベック損害保険	—	57.4	231,322	—
アイリックコーポレーション	—	1.4	2,815	—
SONY F H	—	13.8	35,866	—
第一生命HLDGS	212	128.4	312,654	—
その他金融業 (0.5%)				
日本モーゲージサービス	—	97.6	143,960	—
日立キャピタル	—	9.2	28,934	—
イー・チャランティ	—	46.2	54,331	—
NECキャピタルソリューション	24.2	—	—	—

銘柄	期首		当期末	
	株数	株数	評価額	評価額
	千株	千株	千円	千円
不動産業 (2.5%)				
いちご	526	—	—	—
三重交通グループHD	126	—	—	—
アーパネットコーポレーション	—	290.6	98,804	—
サンセイランディック	—	2.5	3,022	—
ビーロッド	2.2	—	—	—
ファーストブラザーズ	48	—	—	—
ケイアイスター不動産	185.5	208.6	455,165	—
ジェイ・エス・ビー	22.4	37.4	194,854	—
GA TECHNOLOGIES	—	40	110,360	—
パーク24	—	62.6	219,726	—
ヨシコン	80.7	50.8	67,716	—
フジ住宅	74	—	—	—
日神不動産	156	—	—	—
日本エスコン	226	—	—	—
シノケングループ	100	—	—	—
青山財産ネットワークス	97.1	42	74,256	—
日本社宅サービス	—	1.8	1,386	—
サービス業 (14.0%)				
インタースペース	119.5	—	—	—
E・Jホールディングス	13.3	15	20,625	—
トラスト・テック	43	10.6	41,605	—
NMSホールディングス	192.2	—	—	—
シイエム・シー	—	22.4	54,880	—
セントケア・ホールディング	24	—	—	—
総医研ホールディングス	14	—	—	—
アマナ	37.2	—	—	—
ベネフィット・ワン	—	36.2	125,976	—
エムスリー	1	—	—	—
ディー・エヌ・エー	22	—	—	—
共同ピーアール	—	9	15,012	—
ブラップジャパン	11.6	5.7	9,102	—
オールアバウト	98.8	—	—	—
エスプール	8	113.2	209,759	—
翻訳センター	—	51.4	164,223	—
アドウエイズ	—	272.6	195,454	—
バリューコマース	—	189	446,985	—
A C Kグループ	41.4	74.4	177,592	—
レッグス	—	55.2	69,220	—
クイック	—	4	7,816	—
テイクアンドギヴニーズ	270.6	227	487,596	—
シーティーエス	162	—	—	—
サニックス	666	—	—	—
エイジス	—	16	59,200	—
オリエンタルランド	19.4	—	—	—
ラウンドワン	62	—	—	—
早稲田アカデミー	—	33	63,657	—
京進	—	42.2	43,001	—
山田コンサルティングGP	—	14.6	40,719	—
フルキャストホールディングス	90	27.9	67,852	—
アトラ	—	42.4	32,478	—
日本動物高度医療	18.4	7	19,208	—
三機サービス	—	66.2	163,447	—
リンクバル	22.6	1.8	8,415	—
Gunosy	2	—	—	—
イトクロ	87.6	21.8	141,700	—
ベクトル	—	89.6	206,796	—
ウチヤホールディングス	—	26.4	13,252	—
こころネット	2.5	—	—	—

銘柄	期首		当期末	
	株数	株数	評価額	評価額
	千株	千株	千円	千円
チャームケアコーポレーション	26	—	—	—
ジェイエスエス	85.6	38.4	25,689	—
シンメンテホールディングス	21.4	34.6	98,886	—
アビスト	54.2	25.6	102,144	—
ウィルグループ	427	—	—	—
エスクローA J	46.2	—	—	—
リクルートホールディングス	38	170.6	617,572	—
ロゼッタ	—	144	293,616	—
ソネット・メディア・ネットワ	9	11	25,707	—
富士ソフトサービスビュー	4.8	47.2	49,229	—
グローバルグループ	—	15.2	27,268	—
ハイマス・アンド・カンパニー	171.3	—	—	—
ORCHESTRA HLDGS	—	85.6	77,040	—
D.A. コンソシアムHLDGS	34	—	—	—
アイモパイル	162.6	12	9,204	—
キャリアインデックス	—	135.8	219,588	—
日宣	5.8	—	—	—
ジャパンエレベーターSHD	—	119.2	213,248	—
インターネットインフィニティ	109	135	160,785	—
ウェルビー	—	168	307,944	—
ミダック	—	7.2	13,852	—
日総工産	—	86.4	244,252	—
アジャイルメディア・ネット	—	4.2	11,491	—
コンヴァノ	—	59	97,822	—
スプリックス	—	94.6	283,137	—
プロレド・パートナーズ	—	15.2	176,472	—
CRGホールディングス	—	3.1	5,859	—
リクループ	—	48.6	147,258	—
イチネンホールディングス	20.8	—	—	—
セレスポ	52.1	33.6	46,435	—
燦ホールディングス	54.2	68.6	185,220	—
三協フロンテア	—	4	14,540	—
カナモト	—	29.6	120,916	—
西尾レントオール	—	35.6	139,552	—
ユニマットリテイアメント	—	152.2	282,026	—
合計	株数、金額	34,762.9	23,798.8	49,216,280
	銘柄数<比率>	420銘柄	386銘柄	<95.4%>

(上場予定株式)

銘柄	期首		当期末	
	株数	株数	評価額	評価額
	千株	千株	千円	千円
その他製品 (0.0%)				
プリントネット	—	4.3	6,020	—
情報・通信業 (0.0%)				
イーソル	—	1.8	3,024	—
合計	株数、金額	—	6.1	9,044
	銘柄数<比率>	—	2銘柄	<0.0%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ日本株・バリュー発掘マザーファンド

■投資信託財産の構成

2018年10月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	49,225,324 千円	93.7 %
コール・ローン等、その他	3,283,093	6.3
投資信託財産総額	52,508,417	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	52,508,417,245円
コール・ローン等	243,150,540
株式 (評価額)	49,225,324,140
未収入金	2,804,241,167
未取配当金	235,701,398
(B) 負債	898,833,915
未払金	803,832,046
未払解約金	95,000,000
その他未払費用	1,869
(C) 純資産総額 (A - B)	51,609,583,330
元本	8,569,837,318
次期繰越損益金	43,039,746,012
(D) 受益権総口数	8,569,837,318口
1万口当り基準価額 (C/D)	60,222円

* 期首における元本額は9,584,863,431円、当作成期間中における追加設定元本額は3,772,798,839円、同解約元本額は4,787,824,952円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド(ダイワSMA専用) 2,693,530,933円、ダイワ日本株・バリュー発掘ファンド・ヘッジ型(ダイワSMA専用) 5,876,306,385円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は60,222円です。

■損益の状況

当期 自 2017年10月11日 至 2018年10月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	900,340,227円
受取配当金	900,564,463
受取利息	64
その他収益金	185,154
支払利息	△ 409,454
(B) 有価証券売買損益	1,945,137,235
売買益	14,639,397,445
売買損	△ 12,694,260,210
(C) 先物取引等損益	1,360,800
取引損	△ 1,360,800
(D) その他費用	67,438
△	
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	2,844,049,224
(F) 前期繰越損益金	45,329,670,675
(G) 解約差損益金	24,178,175,048
△	
(H) 追加信託差損益金	19,044,201,161
(I) 合計 (E + F + G + H)	43,039,746,012
次期繰越損益金 (I)	43,039,746,012

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。